

つきいち家計簿のススメ その1
～ママFPのひとりごと⑤～

ファイナンシャルプランナー 鈴木さや子

個人相談やセミナーなどをしていると、多くのママたちから「家計簿は続かない」「たまったレシート見て嫌になってしまう」「つけていても意味があるのかわからない」という声をきく機会が多くあります。かくいう私も、家計簿と戦うことかれこれ11年。1円単位まで細かくつけてみたり、雑誌の付録の家計簿を活用してみたりと様々な方法を試してきました。

そろそろ2011年も終了。「ああ今年も続かなかった」というママも多いのではないのでしょうか。そこで今月と来月、2回に分けて、ズボラママでも続けられる「つきいち家計簿」の方法をご紹介します。と思います。

1. 家計簿が続かない敗因と対策

家計簿が続けられないママにありがちな、どうしても続けられない代表的な敗因と対策を紹介します。思い当たるところはありますか？

【敗因1】完璧にやろうとしすぎる

症状・残高が1円でも合わない、とたんにやる気がなくなる。

- ・レシートを全部取っておいてお財布がパンパンになって嫌になる
- ・毎日家計簿をつけることに必死になってしまう

対策：完璧にやろうとしないことが大事。間違ってもいいから続けること

【敗因2】成果が目に見えなくてやる気がなくなる

症状・頑張っけて付けていても、振り返ることをしない

- ・いくら貯金できたか明確にならない
- ・義務感を感じるようになってイライラしてしまう

対策：成果が目に見える工夫をする。自動的に貯められる仕組みづくりを

【敗因3】ママ一人で抱え込んでしまい嫌になる

症状・パパと家計について話し合うことがない

- ・パパが家計簿を見たことがない

対策：月に一度、夫婦で家計を話し合うよう機会をつくろう

家計簿というのは「つけなければいけないもの」ではなく、あくまで家計管理の手段のひとつ。家計簿をつけることが目的ではありません。目的を見失ってしまうことも、家計簿を続けられなくなる大きな敗因と思われます。

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

普段の生活を振り返り思い当たることがある方は、ぜひこれから紹介する「つきいち家計簿」に挑戦してみてください。

2. 家計管理の3STEP

「家計管理」の最終目標は何だと思えますか？

答えは、「家族がハッピーに暮らすためのマネープランニング」です。家計簿はゆるくつけつつも、マネープランニングをしっかりとてられる、賢いママになりたいですね。

そこで、手始めに次に紹介する家計管理の3STEPを、くりかえし実践することをおすすめします。続けることで将来的にマネープランニングが立てられ、家計管理ができるママに1歩近づけます。家計簿に対しての苦手意識の強いママ、ぜひおためしあれ。

■STEP 1：月1回「持っているお金」を把握する

月1回日にち(※)を決めて、夫婦のお財布に入っている現金と銀行普通預金のすべての残高を足した金額を把握しましょう。そして前月と比べてどのくらい増えたか、減ったのかを確認します。

(※) おすすめは給料日前日

■STEP 2：支出を割り出す

STEP 1 でつかんだ毎月の「持っているお金」と給料の金額を、次のような表に毎月金額を記入していきます。

	1月	2月	3月	・・・
①給料日前日にあるお金				・・・
②給料				・・・
③翌月給料日前日にあるお金				・・・
④支出=①+②-③				・・・

これにより、毎月の支出額を簡単に割り出すことができます。

■STEP 3：支出額について、原因と対策を考える。

大きな出費は何だったか、抑えられる部分はないか、ざっくりでいいので夫婦で考えてみましょう。

まずはこの3STEPを毎月繰り返し、家計の現状を「知る」ことによって、次第に家計が明確になり、節約をしようという意識も芽生えてきます。記録することに慣れてきて「まだもっとできるわ」と余裕がある人は、家計の傾向をつかめるようになるために、3STEPにさまざまなオプションを追加していきましょう。

来月は、「どんなオプションがあるのか」「最終的に目指したい家計簿とは」を紹介します。

私が初めてつけた家計簿は、左ページに毎日の支出項目を手書きで書いていき、右ページにレシートを全部貼っていく方法。新婚でやる気は高かったはずですが、数か月で挫折しました。今当時の家計簿に貼ってあるレシートを見て、子どものいない時期はこういう買い物をしていたのか・・・という観点で楽しんでいます。

《今月のお気に入り曲》

交響曲第1番／ブラームス作曲

着想から完成まで実に21年もかかった名作です。クラシック好きなら知っている人も多いはず。2楽章で奏でられるオーボエとヴァイオリンの甘美なメロディは、聴く人すべての心を癒します。

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.